

小木の子 われら

校区内
全戸回覧

令和6年2月1日発行

「運」は自分で引き寄せる

校長 高橋 高志

1月18日、教育委員会の方が大谷翔平選手から贈られたグローブを学校に届けてくださいました。楽しみに待っていた子どもたちも多かったようです。早速、学年順に回し、実物を触ってみました。子どもたちは目を輝かせ、「このサインは直筆ですか?」「このグローブを使って野球をしたい!」と大興奮でした。大谷選手が願うように、子どもたちにはこのグローブをたくさん使ってほしいと思います。そして、野球をはじめとするスポーツの楽しさを感じてくれると良いなと思います。大谷選手、ありがとうございました!

さて、その大谷選手ですが、高校生の頃に「目標達成シート」というものを書いています。その中で目標を達成するために必要なことの1つとして「運」を挙げています。そして、その「運」を引き寄せるために右下のような8つの行動目標を掲げ、努力を続けたのです。(始業式で、子どもたちにも紹介しました。)

世界でもトップクラスの選手が真剣勝負を繰り広げるメジャーリーグの試合中でも、大谷選手はグラウンドに落ちているゴミを拾い、ポケットに入れることがあります。メジャーリーガーになった今でも、高校生の頃にやると決めた行動目標を誠実に実行し続けています。もう、習慣になっているという感じですね。

あいさつ	ゴミ拾い	部屋 そうじ
道具を 大切に使う	運	審判さん への態度
プラス 思考	応援される 人間になる	本を読む

これらの行動目標は、「運」を引き寄せるには (大谷翔平選手の目標達成シートより)
人としての振る舞いが大切であることを私たちに教えてくれています。そして、どれも学校で実行できそうなものばかりです。例えば、「部屋そうじ」は週3回の「縦割り班清掃」、「審判さんへの態度」は「先生や友達のアドバイスに対する態度」と置き換えて考えることができます。

「運」がやってくるのを待つのではなく、大谷選手のように**「運」は自分で引き寄せる**、そんな前向きな気持ちで今年も小木っ子たちと頑張っていきたいと思います。